

令和 6 年度 特別の教育課程の実施状況及び評価等について

守谷市立松前台小学校

1 特別の教育課程の内容

(1) 特別の教育課程を編成・実施する学校

守谷市立松前台小学校

(2) 特別の教育課程の概要

守谷市保幼小中高一貫教育のスローガン「世界に輝く人づくり」を目指し、急速に進展するグローバル化に対応することができる人材を育成するため、小学校 1 年生～2 年生において、生活科の 35 時間分（1 年生は 34 時間分）を設定する。「英語活動」においては、守谷市独自に配置している外国語指導助手（ALT）との交流の機会を多く設け、体験的な活動をとおして外国語や異文化を理解し、自他の文化や価値を尊重することができるグローバルな視野や態度の素地を育む学習を行う。

(3) 学校又は地域の特色を生かした特別の教育課程を編成して教育を実施する 必要性

守谷市では、保幼小中高一貫教育「きらめきプロジェクト」を推進し、就学前の保育所等でも、英語を用いた遊びなどを積極的に取り入れたり、外国人講師との英語での交流機会を設けたりしている。この保幼小中高一貫教育としての継続性から、就学前の学びを小学校入学後においても継続する必要性がある。

また、外国語教育に関する意識調査からも、外国語に係る学習への興味・関心が高い児童の割合が高く（〇〇. 〇%←※市で記載），将来は国際社会で活躍することを希望する児童生徒も多い。保護者からも本市の外国語教育に係る取組に対し高い支持を得ており、特別の教育課程を編成する必要がある。

(4) 特例の適用開始日

平成 23 年 4 月

平成 30 年 4 月 変更

平成 31 年 4 月 変更

令和 2 年 4 月 変更

令和 6 年 4 月 継続

(5) 取組の期間

令和 8 年 3 月 31 日まで

2 特別の教育課程の編成・実施計画に基づく実施状況

- ① 計画通り実施できている
 - ・一部、計画通り実施できていない
 - ・ほとんど計画通り実施できていない

3 特別の教育課程に基づく教育の実施状況に関する自己評価結果

(1) 第1学年児童による評価

- ① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	57.9
楽しい	26.3
あまり楽しくない	15.8
楽しくない	0

- ② ALTの先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	57.9
楽しい	31.8
あまり楽しくない	10.3
楽しくない	0

- ③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	84.2
話せるようになりたい	5.3
あまり話せるようになりたくない	7.9
話せるようになりたくない	2.6

- ④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	68.4
知りたい	23.7
あまり知りたくない	2.6
知りたくない	5.3

(2) 第2学年児童による評価

① 英語活動の時間は、楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	50
楽しい	33.3
あまり楽しくない	7.2
楽しくない	9.5

② ALT の先生といっしょの活動は楽しいですか。

	割合(%)
とても楽しい	54.8
楽しい	31
あまり楽しくない	9.5
楽しくない	4.7

③ 英語をもっと話せるようになりたいですか。

	割合(%)
とても話せるようになりたい	64.3
話せるようになりたい	19
あまり話せるようになりたくない	4.8
話せるようになりたくない	11.9

④ 外国のことをもっと知りたいと思いますか。

	割合(%)
とても知りたい	57.1
知りたい	31
あまり知りたくない	2.4
知りたくない	9.5

(3) 保護者による評価

① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	84.5
よい	15.5
あまりよくない	0
よくない	0

② お子様は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	31.1
楽しみにしている	46.6
あまり楽しみにしていない	18.4
楽しみにしていない	3.9

③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、お子様が英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	18.4
増えていると思う	67
あまり増えていると思わない	10.7
思わない	3.9

④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、お子様に力が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。(複数回答可)

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	37.8
(英語を) 聞く力	37.8
(英語を) 話す力	34.9
(英語を) 読む力	3.8
(英語を) 書く力	2.9
力が身に付いていると思わない	24.2

⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。ご意見等があれば、お聞かせください。(自由記述) ※要点をまとめ抜粋する。

- ・ 英語以外の外国語にふれる機会がほしい。
- ・ 日常に役に立つ英会話を学習させたい。
- ・ レベルに応じたグループ分けや支援が必要である。
- ・ 基本的なことから教えてほしい。ABC や挨拶など
- ・ 今より英語で会話するような授業を増やしてほしい。

(4) 学校関係者（教職員）による評価

- ① 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることについて、どのようにお考えですか。

	割合(%)
とてもよい	57.1
よい	42.9
あまりよくない	0
よくない	0

- ② 児童は、外国語教育の時間を楽しみにしていますか。

	割合(%)
とても楽しみにしている	28.5
楽しみにしている	71.5
あまり楽しみにしていない	0
楽しみにしていない	0

- ③ 小学校1年生から外国語教育に取り組んでいることで、児童が英語を繰り返し学ぶ機会が増えていると思いますか。

	割合(%)
とても増えていると思う	42.9
増えていると思う	57.1
あまり増えていると思わない	0
思わない	0

- ④ 小学校1年生から外国語教育に取り組むことで、児童が身に付いているとお感じになることはどんなことですか。（複数回答可）

	割合(%)
積極的に楽しくコミュニケーションを図ろうとする態度	71.4
（英語を）聞く力	57.1
（英語を）話す力	28.5
（英語を）読む力	14.2
（英語を）書く力	0
力が身に付いていると思わない	1.4

- ⑤ 今後の小学校の外国語教育について、どのようなことを希望しますか。

（自由記述） ※要点をまとめ抜粋する。

記載なし。

4 実施の成果と今後の課題

(1) 特別の教育課程の編成・実施により目指す学校の教育目標達成の成果

- ・ 1・2 学年共に英語活動の時間を楽しんでいた。英語の発声は積極的に行い、英語に親しもうとした。
- ・ 今年度の ESG の平均スコアは 464 点で前年度の平均スコア 452 点の比して 12 点向上した。6 学年のリスニング力やリーディング力が定着してきて、英語力は全体的に向上した。

(2) 教育課程全体としてバランスのとれた教育活動が実施され、学校教育法に示す学校教育の目標達成の成果

- ・ 1・2 学年は ALT との学習を楽しみ、積極的に授業に参加をしていた。繰り返し発声をすることで、慣れ親しむことができ、自信をもって発表をすることにも繋がった。
- ・ ALT が毎週水曜日の給食の時間に英語で放送をすることで、リスニング力が着実に向上している。
- ・ 思考ツールを利用して、話す内容を整理することで、プレゼンテーション力が向上した。
- ・ 4 年生からは、英語専科の導入により、安定した質の高い授業になり、英語全体の力が向上した。(小・小連携)

(3) 今後の課題

- ・ 読む力の向上が課題である。
- ・ 書く力の向上に努める。
- ・ リスニング力やスピーキング力、プレゼンテーション力を向上させる授業の展開が課題である。

5 授業の様子 ※



リズムに乗って表現力を高めるの様子



憧れの人を紹介しあう活動の様子